

## 2022伊豆半島ジオ検定3級 正答と解説

問題	正答	解説
Q1	B 46	2022年4月、8地域が新たにユネスコ世界ジオパークとして認定されました。この結果、ユネスコ世界ジオパークは46 か国に177地域となりました。
Q2	D びゅうお	2004年、津波対策の一環として沼津港に完成しました。
Q3	A 柱状節理	下田市の爪木崎のほか、伊豆市の浄蓮の滝、旭滝などで見られます。
Q4	C 地産地消	2001年にオープンした、松崎町道部にある伊豆の食材をふんだんに使用した料理を提供するレストランです。
Q5	A ナギ	ナギの葉は、主脈がなく、葉脈の垂直方向に割けにくいことが特徴です。源頼朝と北条政子の願掛けの伝説でも知られています。
Q6	D 伊豆半島の沖合3kmまで	伊豆半島ジオパークは、海岸線より3km沖合までを領域として定めており、本州と繋がる北側は域内市町の行政界までとなっています。
Q7	D 穀物の選別に使う竹細工	ゆすることで穀物の実と殻を分け、小片を吹き飛ばすために使われる道具です。
Q8	C 与謝野晶子	夫である与謝野鉄幹と共に伊東市の一碧湖周辺を度々訪れ、多くの作品を残しました。
Q9	D 台場	韭山反射炉で鑄造された大砲を設置するための砲台となったことから、この地名が付けられました。
Q10	A イヌマキ	津波にも耐えてきた優秀な防災林の役割も担っています。
Q11	A 萬城の滝	他の選択肢は、伊豆半島ジオパークのジオサイトです。
Q12	B ジビエ	フランス語であり、ヨーロッパでは貴族の伝統料理として発展してきた食文化です。
Q13	B 馬	ジオパークビジターセンターの一つである「こがねすと」の駐車場から見ることができます。
Q14	A 水	この影響で、伊豆の下にある海洋プレートは、地下のマントルが融けやすい状態となっています。
Q15	A 酸化	鉄鍋で煮たり、干して乾燥させたりすることによって、ヒジキに含まれるタンニンが酸化することにより黒色になります。
Q16	B 1964年式	東海自動車の105周年を記念してリニューアル整備を行い、運行されています。
Q17	D 山焼き	大室山山焼保存会の方々が山の周りを取り囲み、1日がかりで火を放って山焼きを行います。
Q18	C 白	現在は一部の農家でしか生産されていない希少品種です。
Q19	D 神子元島	潮の流れの速い海域で見られ、沖縄以外で見られるのは神子元島が北限といわれています。
Q20	B 夏	主に7～8月にかけて花が咲きます。
Q21	C 伊東市	伊豆の国市3,296.5L、熱海市19,544.5L、伊東市31,136L、東伊豆町12,019.8L(毎分)
Q22	D 萩(萩市役所)	伊豆大島(大島町役場)北緯34.75度、南アルプス(伊那市役所)同35.82度、山陰海岸(兵庫県豊岡庁舎)同35.55度、萩(萩市役所)同34.24度
Q23	A 川奈ホテル	ホテル内に、2人が宿泊した当時の写真が飾られています。
Q24	D 吾妻鏡	伊豆國風土記は奈良時代の伊豆地域、太平記は南北朝時代、平家物語は鎌倉幕府成立前の源平合戦について主に書かれたもの。
Q25	B ボトムアップ	持続可能な社会の実現のために、地域住民が主体となるボトムアップの活動を提唱しています。
Q26	C 羽虫	「しろばんば」のほか、「雪虫」とも呼ばれる「羽虫」の一種です。

Q27	A イノシシ	天城越えは急な上り坂など、セクション名にちなんだ難コースとなっています。
Q28	C 白鳥山	北から香貫山、徳倉山、大平山までは一続きの尾根にある山で、白鳥山は、大平山から南へ約7km離れた山です。
Q29	C 福島正則	安芸城主であった福島正則がこの地に石丁場を設け、城郭用の天端石を江戸城に運んでいました。
Q30	B アマギゴエ	他の選択肢は実在する固有種です。
Q31	B 函南スイカ	箱根の西側、標高50m以上で栽培される野菜が農協に登録されています。
Q32	C 鍛冶屋浜	海底火山の噴火によってできた地層が特徴的なかぶと岩などを見ることができます。
Q33	C 通学橋	その他の選択肢も、伊東市の河川に架かる橋名です。
Q34	A 生しいたけ原木栽培	鹿児島県や群馬県を抑え、全国1位の出荷量となっています。
Q35	B 相模灘	伊東市から東伊豆町を走行する際に見ることができます。
Q36	D 安田屋旅館	沼津市三津にある明治20年創業の旅館です。
Q37	A アーチを半分ずつ縦に組み立ててつなげる	工事期間中には現場の親子見学会等も実施され、平成30年に完成しました。
Q38	D 野天風呂	松崎町大澤にある、松崎～池代区間にあるバス停です。
Q39	B 2,000㎡	内部にはおよそ180mの遊歩道が設置されており、洞内を巡ることができます。
Q40	D 桜島・錦江湾	三陸530,206人、立山黒部608,655人、伊豆半島643,248人、桜島・錦江湾683,295人
Q41	C 俎岩	伊東庄の代官だった今村若狭守が付近の土地を寄進し、祖師堂を建立したのが蓮着寺の始まりです。
Q42	B 棚場の棚田	棚場には棚田はなく、トレッキングのできる標高753.3mの棚場山があります。
Q43	C つつじ	その他に「アザレア」などと表記されることもあります。
Q44	D 三椏(ミツマタ)	三椏のほかに楮(コウゾ)なども使用され、非常に薄い上質の和紙として知られています。
Q45	C 初景滝	河津七滝の一つ、初景滝までは舗装された道が続いています。
Q46	B 持続可能な開発	現代社会の問題を自らの問題として主体的に捉え、身近なところから取り組むことが大切とされています。
Q47	A 鳥	稲取の“鳩”として認知されていますが、正式には鳩に特定しているものではないそうです。
Q48	A 藍壺踏切	滝壺が藍色に見えることから、この名前と呼ばれることもあったとされています。
Q49	C 伊豆シャボテン動物公園	2018年に撮影され、2019年に公開となった邦画です。
Q50	B 夏	「心太」が三夏(夏全体)の季語とされています。